

「小樽市社会教育推進計画(案)」に対して提出された意見等の概要及び市の考え方等

- 1 意見等の提出者数 1 人
- 2 意見等の件数 3 件
- 3 上記2のうち計画等の案を修正した件数 0 件
- 4 意見等の概要及び市の考え方

No.	意見等の概要	市の考え方等
1	小樽市においては、ブックスタートが始まり、又、あおぼとプランにおける豊かな心の育成の中で「読書活動の推進」を掲げていますが、この計画の中では、その後のつながりがありません。小樽市民の誰もが、「いつでも・どこでも読書」が習慣となれば、文化的な生活を送れると思います。重点目標の中に、「読書活動の推進」を入れることはできないのでしょうか。(1件)	読書活動については、推進計画重点3「社会教育施設の利活用の推進」の項に位置付けられます。この項の推進方向としては、5項目掲げておりますが、この計画は今後10年間の基本的な方向性を示したものでありますので、「読書活動の推進」についての具体的な事業は、毎年度作成する「小樽市社会教育事業計画」の中で示してまいります。
2	小樽市は、芸術・文化・スポーツにおいても、とても歴史のある町だと思います。それなのに、蘭島での「水泳講習会」、塩谷での「タカクワクラブ」など、長い歴史の幕を下ろしてしまいました。子どもが少ないからではなく、どうしたら、子どもたちが集まるのか考えていただけたらと思います。近い将来、歴史のあるスキーも同じようなことが起きると思います。(1件)	「水泳講習会」は参加児童数の減少により、残念ながら今年度で終了することになりました。「スキー学校」につきましても、近年、参加児童数が減少傾向にあります。ご指摘の点につきましては、今後、各学校とも相談しながら周知方法などを検討してまいります。
3	計画全体についてですが、「～が大切です。」、「～が必要です。」、「～が重要です。」という記述がとても多いのですが、それは市民の皆さん誰もが考え、思っていることで、だから…という、もう少し具体的な計画を立てられないのでしょうか。例えば、「総合型地域スポーツクラブ」の創設とありますが、皆さん必要性を十分感じられていると思います。せめて、10年間の中で、何か所か作るために、指導者養成をどのようにしていくかとかの具体的な計画は、今の段階では必要ないのですか。(1件)	具体的な計画については、いただいたご意見を踏まえ、単年度の「小樽市社会教育事業計画」の中で、示してまいります。例示のあった「総合型地域スポーツクラブ」の創設については、現在、一つの地域で創設準備を進めている状況ですが、この事業は地域の皆さんが主体となって進める事業であるため、各地域の皆さんの「総合型地域スポーツクラブ」創設の要望をお聞きし、市としても支援してまいります。

\* 同じ内容の意見が複数ある場合は、「意見等の概要」の最後に件数を記載してください。

\* 計画等の案を修正した場合は、「市の考え方等」の欄に修正箇所を併せて記載してください。